Creative Enzymes®

ネイティブ・シュードモナス属オキサロ酢酸脱炭酸酵素

Cat. No. NATE-0494

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	オキサロ酢酸デカルボキシラーゼ（OAD）は、嫌気性細菌においてNaポンプとして機能します。これは、α、β、γの三つのサブユニットからなる膜タンパク質であり、αサブユニットがカルボキシラーゼ活性を持っています。
用途	オキサロ酢酸デカルボキシラーゼは、Na (+)-グルタミン酸トランスポーターGltSの再入ループの回転率とアクセス性を評価する研究に使用されました。また、異なる炭素源に□するGluconacetobacter oboediensの発酵および代謝特性を調□する研究にも使用されました。
別名	オキサロ酢酸デカルボキシラーゼ; EC 4.1.1.3; 9024-98-0; オキサロ酢酸β-デカルボキシラーゼ; オキサロ酢酸デカルボキシラーゼ; オキサレートβ-デカルボキシラーゼ; オキサロ酢酸カルボキシ-リアーゼ; OAD

製品情報

由来	シュードモナス属
形態	凍結乾燥粉末
***EC*番号**	EC 4.1.1.3
***CAS*登□番号**	9024-98-0
活性	100-350 ユニット/mg 固体
単位定義	1ユニットは、pH 8.0、25°Cで1分あたり1.0 μmoleのオキサロ酢酸をピルビン酸とCO2に□換します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C